

関西聚 活動報告書

(活動名： レッツ久宝探検隊 活動日：2015.10.25 (日) 午前
久宝寺緑地自然学習ゾーン整備 活動日：2015.10.25 (日) 午前と午後

リーダー名：伊東 俊廣	報告者：伊東 俊廣
<p>参加者： スタッフ：伊東（講師）、大川、上田、山本勲、東川 参加者：レッツ久宝探検隊 42名、 自然学習ゾーン活動 3名 久宝寺：魚谷さん</p>	
<p>10月25日(日)の活動内容 ドングリを食べてみよう(レッツ久宝探検隊)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんぐりのお話 ・緑地内でドングリの木を観察し実を採集 ・ドングリクッキーを作り試食(杉山さん親子、広島さん親子に手伝ってもらった) <p>自然学習ゾーン活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前：散策路の設定(道の両側に白線の目印を付ける) ・午後：用意されたチップを厚さ10cm、幅1mでまいた(約62mの長さ)、種まき(マミ、ガマミ、ササヨウ、ハダダ、マダダ、ツブライ、ツバヒ、アケミ)、シイタケの収穫とホダギへ水やり(シイタケはドングリクッキーと一緒に焼いて参加者と試食)、カブトムシの幼虫の観察 	

活動報告・次回案内・感想など

急に寒くなってきたが、活動には丁度良い気候

事前申し込みは少ないが、昨年と同じく大勢の家族が参加してくれた。材料は十分用意したが、ホットプレートが1枚では焼くのに時間がかかってしまった。昨年より水気を少なくしたため焼きにくくなったがその分ふくらして味は良くなった感じ。

屋外の観察では子供たちに沢山ドングリを拾ってもらったが、これは何といろいろ聞かれて私はしばし立ち往生(特にクヌギとアベマキ)久宝寺緑地には11種類もドングリがあり、観察には適している。

また間伐材を利用したシイタケ栽培も大きいシイタケが出始め、ドングリと一緒に試食。今回のイベントで3名の方が新たにボランティア会に入会してくれた。

スタッフの半分は先月と同様に散策路の準備に汗を流した。午後からはボランティア3名に参加してもらい、チップまきを行った。準備作業には機械が必要で、他から借りる必要があり日程については別途管理事務所と早めに打ち合わせが必要だった。

カブトムシの幼虫は数匹を確認、随分大きく育っていた。来年が楽しみだ。

次回のレッツ久宝探検隊の活動は、

11月22日(日)“ノコギリ体験”を行います。

また自然学習ゾーン整備は、間伐体験、シイタケのホダギ作り、現在のカブトムシの寝床の整備及びもう1個製作を行います。

📷 活動写真 📷



1 ドングリ観察



2 ドングリ拾い



3 ドングリ見つけた



4 シイの実試食



5 ホットプレートでドングリクッキー



6 ドングリクッキーいただきます



7 散策路整備



8 完成した散策路



9 発生したシイタケ



10 大きく育ったシイタケ



11 カブトムシの家



12 カブトムシの家で生まれた幼虫

🌸 たくさんのご参加、ありがとうございました！

※ブラウザを閉じてお戻りください☆